

令和5年度 園の自己評価 集計結果表

どんぐり保育園

令和5年度の自己評価として令和6年2月に行った実施結果を下記の通り平均評価として公表致します。
 子ども達の健やかな育ちを見通しながら保育にあたり、自らの保育を振り返り、子どもへの理解を深め、保護者との信頼関係を築き、全職員が心を一つにして研鑽に励み、共有・共学・共遊の「わ」大切にしていきたいと思ひます。

〈評価方法〉

評価を4段階とし、項目を①～⑫に分け、それぞれの合計点を出す。

下記の集計表は、回答した保育士の点数の平均点を表示している。

評価		令和6年 2月 回答数 8 名
		平均点/満点
Ⅰ 保育の基本的理念と 実践に係る観点	① 子どもの最善の利益の考慮（6項目）	17/18
	② 子どもの理解（9項目）	23/27
	③ 保育の環境（人・物・場）の構成（7項目）	15/21
	④ 保育士等の子どもへの関わり （援助・行動・言語・位置・タイミング・配慮等）（7項目）	18/21
	⑤ 育ちの見通しに基づく保育（8項目）	19/24
Ⅱ 家庭及び地域社会との連携や 子育て支援に係る観点	⑥ 入所する子どもの家庭との連携と子育て支援（8項目）	22/24
Ⅲ 保育の実施運営・ 体制全般に係る観点	⑧ 組織として基盤の整備（8項目）	21/24
	⑨ 社会的責任の遂行（3項目）	8/9
	⑩ 健康及び安全の管理（11項目）	28/33
	⑪ 職員の資質向上（6項目）	14/18